



応急手当講習会を受講された方の感想

- AEDを含め心肺蘇生と聞くと、とても難しいイメージがあったが、受講してみると実践的でわかり易い講習内容だった。いざというときに傍観者になるのではなく、なにか一つでも役立てるように今日の講習を活かしたい。
- もっと大勢の方が参加した方が良いと思った。
- 今まで、見たり聞いたりしただけでAEDや心肺蘇生法のことを理解しているつもりになっていた。
- 年に一度受講しているが、部分的によく忘れていたので、定期的に受講しなくてはならないと感じた。
- 実技を伴う講習が大切だと感じた。

9月9日は救急の日!

毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む一週間を「救急医療週間」（今年は9月3日から9月9日までの一週間）と定め、救急業務の普及啓発運動が全国的に実施されます。これは救急医療及び救急業務に関する国民の正しい理解と認識を深めるとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的として設けられているものです。

今年も松前消防署では応急手当講習会を行い、平成18年7月末現在で約550名の方

が受講されています。自分の大切な家族、友人、そして隣人の命を守り救うために、そして見知らぬ町民同士がお互いに「命を慈しみ合う」安心で安全で温かな社会をつくるために、勇気を持って応急手当を学んでください。

松前消防署では、年間を通して応急手当講習会を受付けています。少人数からでもお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ
松前消防署救急係
☎984-3404

平成18年度甲種防火管理者資格取得講習会の開催について

平成18年度甲種防火管理者資格取得講習会が次のとおり実施されますのでお知らせします。

講習日時
○第1日目
10月25日(水) 10時～17時
○第2日目
10月26日(木) 9時～16時

※ 2日間受講の必要あり
講習場所
伊予市下吾川950の3
伊予消防署 3階 大会議室

申込期間
9月10日(日)～
10月10日(火)

受講定員
80名
(定員になり次第受付締切)

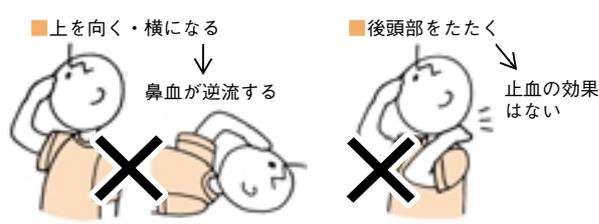
受講料
2,700円
(テキスト代含む)

問い合わせ
松前消防署予防係
☎984-3404

● 女性消防団の「ちょっといい話」 ● <第5回>

今回は、もしかして間違っている知識を信じていませんか？というお話です。

まず、鼻血の対処法ですが、上を向くといいますが、これだと血を飲んでノドに詰まらせることがあります。それに首の後ろを叩くのも刺激になるのでいけません。まずは、うつむいて鼻を親指と人差し指でつまみ、血が止まるのを待ちましょう。



鼻血が出たときは、あわてて病院に行くよりも、まず止血の処置を行うことが大切です。その上でしばらく様子を見て、耳鼻咽喉科で診察を受けるようにしましょう。

次に、子どもの誤飲についてですが、水や牛乳を飲ませ、吐かせるのは医学的根拠が乏しく、一律に飲ませて吐かせることは推奨されていません。タバコは、何も飲ませないで吐かせましょう。除光液やガソリン・灯油などは何も飲ませず、吐かせないで病院へ行きましょう。一般的には洗剤や薬品などのボトルのラベルに、誤飲したときの対処法が明記されていますのでそれに従いましょう。

次に、打撲や捻挫の場合、冷却スプレーで冷やすことがありますが、一時的に痛みをごまかす効果しかないそうなので、きちんとアイシング〔氷を当てて冷やす〕を20～30分しましょう。間違った知識は、症状を悪化させることにもなりかねませんので、正しい知識で正しい処置を!!